

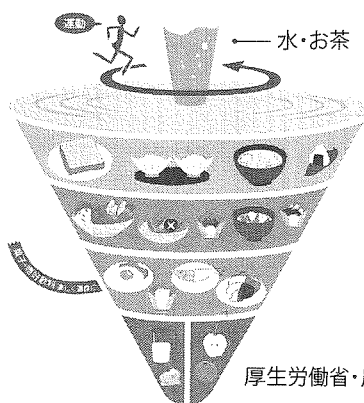
栄養やまなし No. 91

社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031甲府市丸の内一丁目10-5 ☎055-222-8593 平成22年4月

行 事 予 定

(社)山梨県栄養士会第26回通常総会・第1回生涯学習会	5月30日(日)	ぴゅあ総合
県内歯科フェスタへの協力	6月	各保健所管内支部
生涯学習研修会	5月30日(日)・6月19日(土)・7月17日(土)	山梨学院短期大学
	8月28日(土)・12月4日(土)・H.23年2月26日(土)	
(社)日本栄養士会通常総会	6月13日(日)・14日(月)	ベルサール九段下
日本栄養士連盟通常総会	6月13日(日)	ベルサール九段下
全国地域活動栄養士協議会東ブロック大会	7月30日(金)・31日(土)	ホテル春日居
関東甲信越地区各県栄養行政担当者と各県栄養士 会長および連盟支部長との合同会議	8月19日(木)・20日(金)	石和・糸柳
第6回全国栄養士大会・平成22年度全国栄養改善大会	9月9日(木)	さいたま市
全国栄養改善学会	9月10日(金)～12日(日)	坂戸市
いきいき山梨ねりんピック2010への協力	9月	
県民の日記念行事への協力	11月	

通常総会特集



2010年5月

厚生労働省・農林水産省決定

目

次

告示 第26回(平成22年度)通常総会通知	第3号議案	21
第1号議案	平成22年度事業計画案および	
平成21年度事業報告および	収入支出予算案承認の件	
収入支出計算書並びに財産目録承認の件	賛助会員名簿(56社)	24
第2号議案	事務局からのご案内	26
役員改選		
		20

平成 22 年 4 月 28 日

第 26 回（平成 22 年度）通常総会並びに 生涯学習研修会の開催について（通知）

正会員 各位

社団法人山梨県栄養士会会長 田草川 憲男

謹啓 会員の皆様方には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本会の活動にご協力をいただきありがとうございます。

さて 次により平成 22 年度通常総会を定款第 21 条の規定に基づき開催いたしますので、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

日 時 平成 22 年 5 月 30 日（日）10：30～15：30（9：30 ～連盟総会を開催いたします）
会 場 山梨県立男女共同参画推進センター ピゅあ総合
（甲府市朝気 1-2-2 電話 055-235-4171）
出席者 社団法人山梨県栄養士会 正会員
日 程
10：30～12：00 生涯学習研修会（講演「栄養士に関わる法律問題」弁護士：早野貴文氏）
12：00～12：40 昼休み
12：40～13：30 生涯学習研修会（ガイダンス）
13：30～14：30 賛助会員商品説明会

第 26 回通常総会次第 （14：30～15：30）

会長あいさつ

来賓祝辞

受賞者の紹介（平成 21 年度）

厚生労働大臣表彰：岡本裕子・沢登京子の各氏

知事表彰：小淵正子・沢登八千代・日向純子・米山きよみの各氏

議 事

第 1 号議案 平成 21 年度事業報告及び収入支出計算書並びに財産目録承認の件

第 2 号議案 役員改選

第 3 号議案 平成 22 年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）承認の件

第 4 号議案 その他

☆ 11：00～15：40：賛助会員による栄養関係商品の展示会（会場：大研修室）

注意：総会出席者は次のことにご留意ください。

①総会に出席の正会員は「**栄養やまなし**」No.91 号（この総会特集号）をご持参ください。

当日は、総会資料は配布いたしませんので忘れないようにお願いします。

②総会資料をご覧のうえ、質問、意見、要望等のある正会員は、別紙「質問・意見・要望発言申告書」用紙に記入して、5 月 21 日（金）までに栄養士会事務局まで提出してください。

③総会出席正会員は 14 時 30 分までに受付をすませ、総会会場に入場してください。

* 総会に出席できない正会員は、総会当日までに同封の委任状を必ず提出してください。

（委任状の提出は法律で決められた正会員の義務です。忘れず義務の履行をお願いします。）

不明の点は事務局へお尋ねください。（055－222－8593）

第 1 号議案

平成 21 年度 事業報告

公益法人としてその活動基盤の充実のためには、まず、会員数の確保が重要であり、あらゆる機会をとらえて会員増につとめ、その結果 567 名の会員数となった。

山梨県の行う「健康づくり」や「生活習慣病の予防」事業についても地域住民の栄養改善・健康増進の場として職能団体の専門性を生かし各種事業に協力した。

本年度は平成 20 年 4 月から実施された「特定健診・保健指導」事業の実施 2 年目の年であり、効果的かつ効率的な保健指導を行なえるよう、特定保健指導従事登録者に対して、特定保健指導研修会を開催し、行動変容につながる保健指導能力を有する人材の育成に努めた。

会員の学習の場として、本年度も生涯学習研修会の開催をはじめ、その他の研修等の機会を通じて最新情報を提供し、会員の資質向上に努めた。また、各団体・各種事業のとりくみに、栄養士としての専門性を活かした協力を行なった。山梨県主催イベントへの協力は、多くの来場者にバランスのよい食事について考える良い機会となったと思われる。

1. 社会活動の展開

（1）栄養ケア・ステーション事業

本会事務局内に平成 17 年から栄養ケア・ステーションを開設し、地域の開業医からの病態栄養指導を行う管理栄養士の依頼や県民を対象に、食生活全般に関して専門的な立場から、個々人に対応した適切な栄養指導を行い、住民の栄養改善、健康づくりの推進を図った

①なんでも栄養相談（電話相談・面接相談）

②出前栄養相談（児童館・小規模事業所）

③特定保健指導の実施

④ホームページによる情報提供など

（2）山梨県委託事業の「栄養なんでも相談事業」

①「出前栄養相談」として小規模事業所の従事者及び児童館を利用する母子を対象として事業を展開し、生活習慣病予防及び食育の推進に努め、県民から信頼され親しまれる取り組みを行なった。

児童館・児童センターでの食育講習会は、平成 21 年 7 月から平成 22 年 11 月 まで、22 会場で開催し、地域活動部会の会員延べ 44

名が講師として参加した。

②栄養・食生活情報編集委員（10 名）による 3 回の検討委員会で作成された「栄養・食生活情報」を県内 28 市町村・食生活改善推進員会長に送付し、市町村広報誌等への掲載を通して、広く県民に健康づくりのための食生活の知識の提供を行った。

（3）甲府市主催「まちなか健やかサロン」における食育活動

甲府市からの委託による「まちなか健やかサロン」が岡島デパート 6 階で、6 月 21 日（日）・9 月 5 日（土）・12 月 6 日（日）に行われ、3 名のメンバーが担当して栄養相談に対応した。

（4）「いきいき山梨ねりんピック 2009」への協力

平成 21 年 9 月 26 日（土）小瀬スポーツ公園で開催され、福祉・保健情報コーナーで食育のパネル展示や「健やか山梨 21」推進コーナーにおいてパソコンによる栄養診断やアンケート調査、及び栄養相談などを行った。

（5）県民の日記念行事への協力

平成 21 年 11 月 14 日（土）・15 日（日）小瀬スポーツ公園で県民の日事業が開催され、本会も初めての参加をした。食育活動の普及のための「正しいおはしの使い方コーナー・豆はこびタイムトライアル」、「簡単！メタボ・セルフチェック」、「料理カードによる食事バランス相談」などを実施し、多くの県民とかかわる機会となり、今後につながる取り組みとなった。

（6）「口からはじめる健康フェスタ」への協力

県歯科医師会主催の「口から始める健康フェスタ」が 6 月の歯の衛生週間事業の一環として取り組まれ、山梨県栄養士会は県内 6 会場（岡島ローヤル会館、田富オギノリバーサイド、韮崎文化ホール、石和サティ、いちやまマート、富士急ターミナル）に参加し、栄養指導やバランスの良い食生活に関する情報提供をおこなった。なお、この取り組みには賛助会員である（株）はくばくのご協力をいただいた。

(7) 第26回「山梨県民歯科保健の集い」に共催団体として参加協力

平成21年11月23日(月)アイメッセ山梨で行われた「歯科保健のつどい」に共催団体として参加協力した。山梨県栄養士会の食育コーナーを設置して、フードモデルによる食事のパソコン栄養診断と栄養相談・栄養指導を実施、またミニ講演会として、「早寝早起朝ごはん」のエプロンシアターを実施し好評を得た。12名のメンバーが参加協力した。

(8)「強化精麦普及啓発運動の実施」

山梨県製麦工業協同組合の協賛を得て県下一円に強化製麦普及啓発活動を行い、食生活で不足しがちなビタミンB1・カルシウム・食物繊維等の摂取促進を積極的にすすめ、生活習慣病の予防に努めた。

(9) 各支部・各職域部会は、県民を対象としたイベント等を通し、住民に栄養・食生活についての情報提供を行った。

(10) 健やか山梨21推進会議メンバーとして「健やか山梨21」の推進を図り、特に「栄養・食生活」項目の目標値達成に努めた。「いきいき山梨ねりんピック2009」会場の国保生き生き広場で、「健やか山梨21」推進協力団体として、フードモデルを使ったパソコンによる食生活診断や栄養相談を実施した。

(11) ホームページによる情報の提供

栄養士会のホームページに「栄養なんでも相談」、「栄養一口メモ」、「おすすめ献立集」、「山梨の郷土食」、「食事バランスガイド」欄など、食生活の改善・健康づくりに役立つ情報を充実して、県民および会員に役立つ情報提供に努めた。

(12) 食育フォーラム「食育の進めー大切なものを失った日本人ー」の後援

平成21年12月16日(水)山梨学院短期大学において行われた食育フォーラム講演会(講師服部幸應氏)の後援をし、会員も多数参加した。家庭における食生活、食育の大切さについて学ぶ貴重な機会となった。

(13) 各種団体への支援のとりくみ

県立介護実習普及センター、県立就業支援

センター、山梨市成人大学、山梨県立聴覚障害者情報センター健康講座など、各団体からの講師派遣依頼により、研修会等に講師(栄養士会会員)を紹介し、関係団体などの開催する健康づくり事業に協力した。

(14) 管理栄養士等未設置市町村に対する設置要望活動

県民の効果的な健康づくりや栄養改善事業を積極的に推進していくためには、専門知識や技術を有する管理栄養士・栄養士が必要であることから、管理栄養士等未設置市町村に対して、設置要望活動を日本栄養士連盟山梨県支部と連携して働きかけた。

(15) 世界保健デー記念「栄養相談・食生活相談」への参加

平成21年4月18日(土)・19日(日)(株)ヤクルトの協力を得て、オギノリバーシティーショッピングセンターにおいて日本栄養士会との共催による栄養相談・食生活相談を行った。2日間で51名の相談があり、肥満やバランスの良い食事についての相談や高血圧・便秘・痛風・子どもの野菜嫌いについての相談などが多く見られた。栄養士会メンバー10名が相談担当を行なった。

II. 会員の資質の向上

(1) 総会時研修会

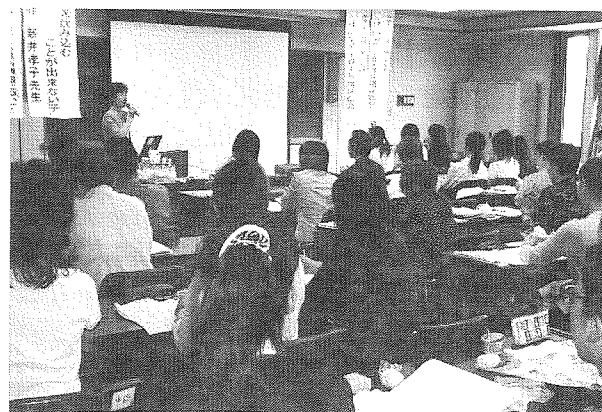
開催日:平成21年5月30日(土)

会場:びゅあ総合 参加者95名

1.「食べ物をのみこむことができない子」～咀嚼機能の発達から離乳期の食育を考える～

講師 甲州市保健福祉センター

新井 孝子さん



2. 賛助会員による最新情報の紹介

発表賛助会員:大塚製薬甲府出張所、(株)三和化学研究所甲信支店、信濃化

学工業(株)、三島食品(株)東京支店、(株)H+Bライフサイエンス東京支店、東京サラヤ(株)八王子営業所、(株)クリニコ、明治乳業(株)、長谷川化学工業(株)、伊那食品工業(株)、カゴメ(株)東京支社、

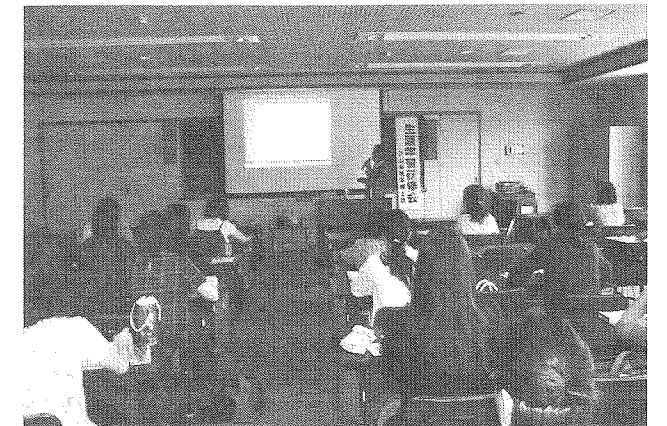
展示コーナーのみ参加の賛助会員:

シキマ醤油(株)、(株)岩崎、花王カスタマーマーケティング、太陽食品、

(2) 生涯学習研修会の開催

平成15年度に始まった生涯学習制度も「生涯学習委員会」の努力によって内容の充実が図られながら毎年開催されて、今年度6年目となり、5年間で必要単位を受講完了している修了者にとっては、新しい生涯学習記録票の更新となった。今年度は7月から22年2月まで、5回12テ

マの研修会を実施した。受講者は117名であった。特に、特定保健指導における管理栄養士の役割や特定保健指導に活かせる運動実技、調査研究のまとめ方、シンポジウム～特定保健指導を実施して、など最新情報についての研修を行った。



平成21年度生涯学習研修会カリキュラム

期 日	科 目	講 師	会 場
7月4日 (土)	生涯学習ガイダンス	栄養士会会長 田草川 憲男	山梨学院 短期大学
	調査研究のまとめ方(1) 調査票の作成 調査研究のまとめ方(2) 調査研究のまとめ方	山梨学院短期大学 教授 中島久美子	
	ウォーキングが体に及ぼす影響 (特に糖尿病について)	ウォーキング医学研究所 所長 泉 つぐ彦	
8月8日 (土)	特定保健指導における管理栄養士の役割 ～もっと地域に貢献する姿勢を持とう～	緑風荘病院 管理栄養士 西村一弘	びゅあ総合
	思春期から妊娠期の栄養をめぐる諸問題	早稲田大学 教授 福岡秀興	
	検査値から生活習慣を予測する	甲陽病院消化器科 医長 中瀬 一	
10月17日 (土)	特定保健指導に活かせる運動実技	健康運動指導士会 支部長 依田武雄	武道館
	運動と栄養(カルシウム)	女子栄養大学 教授 上西一弘	
	子どもの体と心を科学する	埼玉大学 准教授 野井真吾	
11月7日 (土)	台所植物学 ～食材の薬用効果～	昭和大学薬学部 講師 磯田 進	山梨学院 短期大学
	基調講演「CKD対策の重要性と症例から見る 栄養指導の効果」 シンポジウム 「腎臓病患者への栄養指導の現状と課題」	昭和大学付属豊洲病院 栄養科 鳥居美幸 シンポジスト 管理栄養士 4名	
	他の職域の栄養士活動への理解を深めよう シンポジウム「特定保健指導を実施して」	シンポジスト(4名) 特定保健指導実施者	
2月6日 (土)			山梨学院 短期大学

(3) 特定保健指導従事者のための研修会

平成21年12月12日(土)

会場:山梨学院短期大学 参加者25名

平成22年2月19日(金)

会場:山梨県栄養士会事務局

参加者 4名

平成22年度生涯学習研修会のカリキュラム・参加申込書を同封しています。充実した内容の研修会となっています。多くの会員のご参加をお願いします。

(4) ~~平成21年度~~（第20回）研究発表会
開催日：平成21年12月19日（土）
会場：山梨学院短期大学 参加者 87 名
☆研究発表の内容

演 題	勤 務 先	発 表 者	職 域
学校給食における地場産物の活用	上野原西中学校	安藤 美有希	学校健康教育
竹パウダーの美味しい料理開発に関する研究	山梨学院短期大学	依田 萬代	研究教育
キープ自然学校の地産地消率と栄養バランスの検討	キープ協会	大柴 由紀	集団健康管理
保健所における食育に関するアンケート結果から	中北保健所 峡北支所	千頭和 功	行 政
多岐にわたる栄養指導に関わって ～地域活動会員として～		前田 英美	地域活動
NPC／N比の腎機能と 栄養状態への影響についての一考察	りほく病院	山本 貴子	病 院
糖尿病療養指導士として 糖尿病料理カードの作成にかかわって	県立北病院	平井 美樹夫	病 院
やわらか食提供による栄養改善	ヒルズ勝沼	内田 由紀子	福祉（老人）

(5) ~~平成21年度~~生活習慣病予防のための食生活セミナー
開催日：平成21年12月19日（土）
会 場：山梨学院短期大学 参加者 87 名
日本栄養士会・山梨県栄養士会の主催による生活習慣病予防のための食生活セミナーを開催した。日清オイリオグループの協賛を得て、脂質異常症と食事、特に油や油糧成分の摂取との関わりについて、正しい知識を持ち栄養指導等現場での実践に役立つ情報を得て、国民の健康の維持増進を図ることを目的とした。

(6) ~~平成21年度~~新人研修会
開催日：平成21年2月6日（土）
会 場：山梨学院短期大学 参加者35名
山梨県栄養士会に入会して3年以内の会員を対象に、医療・福祉の診療・介護報酬、学校給食法の改正と栄養教諭制度・食育について、特定保健指導についてなど各職域部会の課題を研修した。また、管理栄養士国家試験合格者からの体験発表アドバイスも行った。

(7) 各種表彰受賞者
厚生労働大臣表彰
(栄養士養成功労者)
岡本 裕子(山梨学院短期大学)
(栄養指導業務功労者)
沢登 京子(地域活動部会)
知事表彰(栄養改善功労者)
小淵 正子(竜王共立診療所)
米山 きよみ(福祉部会)
沢登 八千代(みのぶ荘)
日向 純子(富士吉田市立病院)

(8) ~~平成21年度~~「歯科保健文化賞」団体表彰受賞
11月23日「第26回山梨県歯科保健の集い」において、長年にわたり歯科保健衛生に貢献した理由により、「歯科保健文化賞」を中北支部が県歯科医師会長より表彰された。

(9) 社団法人日本栄養士会法人設立50周年記念式典において会長特別表彰を受賞
11月24日（火）東京帝国ホテルにおいて記念式典が開催され、山梨県栄養士会から10名が出席し、会長特別表彰－50年会員－として6名、会長特別表彰として6名、特別功績表彰として1名の合計13名の会員が受賞した。

(10) 山梨県栄養士会ホームページより、会員への研修会の案内や各種事業の開催などの情報、職能団体としての栄養士に役立つ食生活の改善・健康づくりの情報などを提供し、資質の向上を図った。

(11) 会報の発行および健康増進のしおり・健康日本21リーフレットの配布
・会報「栄養やまなし」第89号、第90号を発行し会員に配布
・日本栄養士会発行の「健康増進のしおり」「健康日本21リーフレット」を会員に配布

Ⅲ. 組織強化

(1) 公益法人としてその活動基盤の充実のためには、まず会員数の確保が重要である。県内の栄養士養成校に新卒者の栄養士会入会奨励を依頼した。また継続会員の確保を図るため、各職域の協力を得るよう努めた。

支部・職域別正会員内訳

職域名	学校健康教育	研究教育	行 政	地域活動	集団健康管理	病 院	福 祉			計
							高 齢	児 童	障がい	
中北	9	23	6	30	17	79	28	35	7	234
峡北	2	1	7	20	5	24	19	5	6	89
峡東	6	1	14	14	1	35	21	4	5	101
峡南	1	3	2	4	2	12	17	6	2	49
富士・東部	5	1	10	15	11	22	22	4	4	94
合計	23	29	39	83	36	172	107	54	24	567

H21 年 12 月現在

新入会会員・退会会員の職域別内訳

職 域	新入会員数	退会者数
学校健康教育	0	3
研 究 教 育	9	14
行 政	2	0
地 域 活 動	3	17
集団健康管理	8	11
病 院	30	11
福祉（生涯）	28	34
合 計	80（人）	90（人）

退会会員の在年数内訳

会員歴	退会会員数
2 年未満	47
5 年未満	19
10 年未満	7
20 年未満	7
20 年以上	10
合 計	90（人）

(退会理由)

・県外へ転居	2 人
・退職のため	2 人
・栄養士業務をやめたため	3 人
・研修会に出席できない	2 人
・一身上の都合	81 人
合 計	90 人

(3) 会費の自動振込の促進

会費の納入は、会費の早期納入と徴収時の事故防止、事務局業務の省力化の観点から、会員の預金口座（銀行、ゆうちょ銀行）からの自動引き落とし制度の活用が原則であるが、全員の自動引落とし手続きにはならず、各支部、各職域部会の役員を通し会員に理解してもらえるよう努力した。

Ⅳ. 会務の執行状況

(1) 平成21年度通常総会

日 時：平成21年5月30日（土）14：10
会 場：山梨学院短期大学
議 事

- ・第1号議案 平成20年度事業報告・収入支出決算及び監査報告
- ・第2号議案 平成21年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）
- ・第3号議案 会費値上げ承認の件

(2) 本年度の会員数は、567名であった。

新入会員80名、継続会員487名、退会会員90名で、前年度より15名減小した。
会員の状況は以下のとおり

(2) 第1回理事会

日 時：平成21年7月10日（金）16：00
会 場：山梨学院短期大学
議 事
平成21年度事業について

- ・県委託事業「栄養なんでも相談事業」：栄養・食生活情報の提供、出前栄養相談（児童館・小規模事業所など）
- ・県補助金事業「在宅栄養士活用システム事業」の紹介
- ・ねんりんピック協力事業（福祉・保健情報コーナー、国保いきいき広場）
- ・県民の日記念行事協力事業
- ・山梨県歯科保健のつどい
- ・栄養士研究発表会
- ・食事摂取基準（2010年版）講習会
- ・日本栄養士会委託事業「生活習慣病予防のための食生活セミナー」
- ・日本栄養士会通常総会、日本栄養士会法人設立50周年記念事業について
- ・その他

(3) 第2回理事会
日 時：平成21年12月5日（土）
13：00～
会 場：山梨学院短期大学
議 事
・新公益法人への移行について
・今後の活動について
・平成22年度役員改選について
・平成22年度生涯学習研修会について
・その他

(4) 第3回理事会
日 時：平成22年4月10日（土）
14：00～
会 場：山梨学院短期大学
議 事
・役員改選について
・平成22年度事業及び総会について
・その他

V. その他各種委員会

(1) 生涯学習委員会
第1回
開催日 平成21年6月17日（水）
13：30～
会 場：山梨学院短期大学
議 事
・平成21年度生涯学習研修会カリキュラムの確認
・平成21年度生涯学習研修会の運営について
・その他

第2回
開催日：平成21年12月9日（水）
14：00～
会 場：山梨学院短期大学
議 事
・平成22年度生涯学習研修会カリキュラムについて
・各職域からの講義及び講師の推薦について
・その他

第3回
開催日：平成22年2月6日（水）
16：00～
会 場：山梨学院短期大学
議 事
・平成22年度生涯学習研修会講師日程の調整

・その他
第4回
開催日：平成22年3月27日（土）
10：00～
会 場：山梨学院短期大学
議 事
・平成22・23年度生涯学習委員の紹介
・平成21年度決算および22年度予算(案)について
・平成22年度生涯学習研修会カリキュラムの決定
・その他

(2) 「栄養・食生活情報」編集委員会
第1回
日 時：平成21年9月9日（水）15：00～
会 場：山梨学院短期大学
各委員より提出された記事を検討し、16編を決定し、全市町村、市町村食生活改善推進委員会に送付した。又、ホームページにも掲載した。
【食品】
・サツマイモ ・大正海老 ・きくらげ
・はちみつ ・はるさめ ・「氷温熟成」で美味しさを保つ ・さばの味噌煮
【食生活】
・油の上手な使い方 ・バランス献立5つのルール ・食品ロスとは・・・
【健康と栄養】
・「食欲」がないときには
―シニア世代― No.1
・「食欲」がないときには
―シニア世代― No.2
・1日2食は「肥満」のもと!!
・お酒のすすむ季節に!!
・吸収の悪い鉄について
【生活習慣病】
・「見えない油」の摂り過ぎに注意!

第2回
日 時：平成21年10月31日（土）
10：00～
会 場：山梨学院短期大学
各委員より提出された記事を検討し、16編を決定し、全市町村、市町村食生活改善推進委員会に送付した。又、ホームページにも掲載した。
【食品】
・いちご ・牡蠣 ・バナナ①・②

・玄米 ・胚芽米 ・ごま ・秋の珍味
・ピーマン ・特定保健用食品
・緑の野菜をゆでるコツ ・鶏の水炊き
【健康と食生活】
・家庭料理に付け合せて楽しい食卓を
・毎食の野菜はメタボ予防に効果的
・カルシウム補給は牛乳が一番
・心ひかれる健康食品の情報発信にご注意
・日本料理の考え方を食生活に活かしましょう

第3回
日 時：平成22年2月23日（火）
15：00～
会 場：山梨学院短期大学
各委員より提出された記事を検討し、14編を決定し、全市町村、市町村食生活改善推進委員会に送付した。又、ホームページにも掲載した。

【食品】
・枝豆 ・なすの色 ・サニーレタスについて
・玄米 ・海藻は低エネルギーのすぐれもの
・スルメイカ ・マグロ食ばなし
・魚を解凍せずに美味しく煮るには ・皆敷を利用して色どりを
・マカロン
【健康と食生活】
・高齢者の食生活のポイント
・高齢者の“体重減少”や“やせ”は危険信

号
・高齢者の“体重減少”や“やせ”を防ぐ食生活
【栄養素】
・慢性C型肝炎と鉄
☆ 以上の内容はホームページの栄養一口メモに掲載している

(3) 「栄養やまなし」編集委員会
第1回
日 時：平成21年11月7日（土）
16：00～
会 場：山梨学院短期大学
出席者8名、欠席者2名
議 事
・「栄養やまなし」No.90号 平成22年新年号の企画編集

(4) 正副会長・総務部長・事務局による打合会
会 場：栄養士会事務局
開催日：平成21年4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月
平成22年1月、2月、3月
＊必要に応じて各月1回以上開催
議 事：通常総会運営、栄養ケア・ステーション事業、特定健診・特定保健指導事業、生涯学習研修会、ホームページ運営等

平成21年度 支部事業報告

中北支部

歯科フェスタ合同説明会
と き 5月12日（火）
ところ 甲府市医師会館（出席者2名）
内 容 歯科フェスタの打ち合わせ

支部総会・研修会
と き 5月15日（金）
ところ ぴゅあ総合（出席者35名）
内 容・総会議案
・役員承認
・研修会
「栄養素の働きと体内動態」
講 師 三和化学研究所ニュートリ
ション事業部
犬飼昌雄先生

運営委員会
と き 5月15日（金）
ところ ぴゅあ総合（出席者14名）
内 容 ・歯科フェスタについて
・展示物・内容・ミニシアターの検討
・栄養相談について

歯科フェスタへの協力
と き 5月31日（日）
ところ 岡島ローヤル会館（協力者10名）
内 容 ・パソコンによる食育診断
・噛みごたえの食品とCaを多く含む食品の展示・資料配布
・骨太家族・十六穀米の配布

研修会
と き 7月29日(水)30日(木)31日(金)
ところ 東京国際展示場
「東京ビックサイト」(参加者8名)
内 容 ・東京電力山梨支店のエネルギーソ
リューション&蓄熱フェアの見学

運営委員会
と き 9月4日(金)
ところ ほうづき(出席者8名)
内 容 ・歯科フェスタの反省
・研修会について
・中北地域職域連落協議会の報告

武田の里祭り
と き 10月11日(日)
ところ 韮崎(協力者1名)
内 容 ・武田の里祭り参加者の栄養指導

運営委員会
と き 11月14日(土)
ところ ぴゅあ総合(出席者8名)
内 容 ・平成21年度歯科保健文化賞受賞に
ついて
・22年度役員について

運営委員会
と き 1月16日(土)
ところ ぴゅあ総合(出席者14名)
内 容 ・22年度役員について
・歯科保健文化賞受賞の報告
・理事会の報告
・視察研修について

研修会
と き 2月26日(金)
ところ はくばく(株)本社(参加者14名)
南巨摩郡増穂町
内 容 ・本社工場 見学
・職場の情報交換

峡東支部
支部定期総会
と き 4月24日
ところ 友
内 容 ・平成20年度事業報告・収支決算報
告について
・平成21年度事業計画(案)・収支
予算(案)について

支部研修会
と き 4月24日
ところ 友
内 容 ・「禁煙について」研修会
講師: 峡東保健福祉事務所
副主幹 杓川 洋子

研修会
と き 2月26日(金)
ところ はくばく(株)本社(参加者14名)
南巨摩郡増穂町
内 容 ・本社工場 見学
・職場の情報交換

歯と健康の祭典(協力者7名)
と き 6月6日
ところ 石和サティ
内 容 ・パネルシアター等を使ってバランス
のとれた食生活指導
ところ いちやまマート塩山店
内 容 ・よい歯をつくる食品等の食事資料の
配布
・栄養相談・サンプル配布
・食事バランスガイドの展示

第1回支部役員会
と き 5月29日
ところ 晴風園
内 容 ・「歯と健康の祭典」打ち合わせ
・6月6日の実施内容について

第2回支部役員会
と き 2月4日
ところ 塩山市民病院
内 容 ・平成22年度支部定期総会について
・平成21年度事業報告・収支決算報
告について
・平成22・23年度新役員について

峡北支部
支部総会・研修会
と き 5月13日(水)
ところ 中北保健所 峡北支所
内 容 総会議案
研修会「話題の栄養情報」

歯の無料相談事業への協力
と き 5月31日(日)
ところ 韮崎フジミモール オギノリバーシ
ティ 12人

内 容 栄養相談
1日のおやつフードモデル
サンプル資料配布

運営委員会
と き 7月8日(水)
ところ 中北保健所 峡北支所 3人
内 容 衛生研修会について
歯の無料相談の反省
研修会について

平成21年度 給食施設関係者研修会
と き 8月26日(水)
ところ 中北保健所 峡北支所 105人
内 容 講演「給食施設における衛生管理につ
いて」
「食育の推進と健康づくり」

運営委員会
と き 1月22日(金)
ところ 中北保健所 峡北支所 7人
内 容 役員改選について
県外研修について

研修会
と き 3月17日(水)
ところ 東京有明 10人
内 容 東京電力「業務用電化厨房総合体験
セミナー」

運営委員会
と き 4月6日(火)
ところ 中北保健所
内 容 峡北支所 総会について

峡南支部
役員会
と き 4月22日(水)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者5名)
内 容 ・平成20年度会計監査
・平成21年度総会について

給食施設業務研修会・支部総会
と き 6月23日(火)
ところ 映画保健福祉事務所(出席者32名)
内 容 ・「食事バランスガイドの活用方法」
・「大量調理施設における衛生管理2009」
・グループ討議「各施設における栄養管理と衛
生管理の事例検討」
・支部総会

・平成20年度事業決算報告 会計監査報告
・平成21年度事業計画 予算について

役員会
と き 10月29日(木)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者5名)
内 容 ・研修会について
*平成22年2月開催予定

平成21年度管内管理栄養士・栄養士研修会
と き 2月10日(水)
ところ 身延総合文化会館(出席者31名)
内 容 ・「食事摂取基準(2010年度版)の
変更点と活用について」
・グループ討議「職域の課題と今後の
取り組み」
・発表、まとめ

富士・東部支部
総会及び研修会
と き 平成21年4月24日
午後6時~8時
ところ ピュア富士 3階小研修室
内 容 平成20年度事業報告・決算報告
研修会「真空調理について」
講師: TANIプランニング代表
谷 孝之先生 参加者: 12名

研修会(富士・東部保健所と共同開催)
と き 平成21年8月6日
午後2時~4時30分
ところ 昭和大学 富士吉田庁舎食堂
内 容 「新調理システムについて」
~真空低湿調理法、食材の下処理から
提供まで~
講師: TANIプランニング代表
谷 孝之先生
グループ討議「各施設における給食提
供の工夫」
発表・まとめ

研修会
参加希望者少数のため、中止(参加希望者5名)
と き 平成22年2月26日
ところ 東京ビッグサイト
内 容 「フード・ケータリングショー」「厨房
設備機器展」見学

平成 21 年度 職域部会事業報告

学校研究教育部会

総会・研修会

- と き 5 月 23 日（土）
ところ 甲州市市民文化会館
内 容 ・H20 年度事業報告・会計報告
・H21 年度事業計画・会計計画
・H21 年度役員承認
・各所属における課題について

研修会

- と き 12 月 18 日（金）
ところ 甲府市市役所 湯田悠遊館
内 容 ・米粉パンと小麦パンの違いについて
・給食献立でのパンの活用について
・来年度の研修内容の検討

行政部会

研修会

- 日 時 平成 21 年 6 月 20 日（土）
午後 1 時 30 分～3 時 45 分
会 場 甲府市南部市民センター
内 容 講 演 「食物アレルギーについて」
講 師 山梨厚生病院 小児科部長
池田久剛 先生
出席者数 22 名

- 日 時 平成 22 年 2 月 20 日（土）
午後 1 時 30 分～4 時
場 所 南部市民センター
内 容 「乳幼児の食べる機能の発達について」
講 師 おざわ歯科医院
院長 小沢 章 先生
出席者数 23 名

- 日 時 平成 22 年 2 月 20 日（土）
午後 1 時 30 分～4 時
場 所 南部市民センター
内 容 「乳幼児の食べる機能の発達について」
講 師 おざわ歯科医院
院長 小沢 章 先生
出席者数 23 名

研究教育部会

総会

- と き 3 月 16 日（火）13:00～14:00（研
修会は同日 10:00～11:30 に開催）
ところ 山梨学院短期大学（参加者 10 名）
内 容 ・平成 21 年度研究教育部会関連業務・

研修会事業報告

- ・平成 21 年度歳入歳出決算報告
- ・平成 22 年度事業計画について
- ・役員改選について
- ・山梨県栄養士会理事会報告
- ・全国研究教育栄養士協議会代表者会
議報告
- ・関東・甲信越区及び京浜区研究栄養
士協議会報告
- ・生涯学習研修会について

- 研修会 講演「教育・研究にいかすためのコン
ピュータ技術向上をめざして」
講師 山梨学院短期大学非常勤講師
本長 健介先生
参加者 部会員 11 名
専攻科学生 6 名

集団健康管理部会

総会

- と き 4 月 22 日（水）
ところ 山梨県立男女共同参画推進センター
（参加者 6 名 委任状 26 名）
内 容 ・平成 20 年度事業計画・決算報告
・平成 21 年度事業計画・予算案
・役員変更について（運営委員他県移
籍により）
・部会研修会について
・その他

研修会

- と き 4 月 22 日（水）（参加者 6 名）
ところ 山梨県立男女共同参画推進センター
内 容 症例から学ぶ生化学その 8
「体重コントロールと正常の食事」

懇親会

- と き 4 月 22 日（水）（参加者 6 名）
ところ ウェルシティー甲府
内 容 情報交換

施設見学会・研修会

- と き 3 月 9 日（火）（参加者 14 名）
ところ キューピー富士吉田工場
内 容 ・工場見学
業務用マヨネーズ生産ライン
おかゆ生産ライン
ディスプレイパック生産ライン

- ・講演「トレーサビリティと品質管
理」
講師 キューピー富士吉田工場
クボタ氏
- ・キューピー勤務部会員 挨拶「担当
職務より」
楠康夫氏 山口南氏

地域活動部会

総会・研修会

- と き 3 月 28 日（土）
ところ 山梨学院短大（参加者 15 名）
内 容 平成 20 年度事業報告・収支決算報告
平成 21 年度事業計画・収支予算
研修会 「食べ物を飲み込むことが苦
手な子」
管理栄養士 新井孝子先生

第 1 回役員会

- と き 4 月 25 日（土）
ところ ぴゅあ総合
内 容 食育事業について
平成 22 年度東ブロック大会開催につ
いて

研修会

- と き 6 月 18 日
ところ 中北保健所（12 名）
内 容 「アンケート作成について」
山梨県立大学看護学部教授
小田切陽一先生

出前栄養相談説明会

- と き 6 月 20 日
ところ 甲府市総合市民会館（18 名）
内 容 出前栄養相談・児童館食育活動

平成 22 年度東ブロック大会第 1 回実行委員会

- と き 5 月 23 日（15 名）
ところ ぴゅあ総合
内 容 東ブロック組織の説明・開催施設の検討
平成 21 年東ブロック大会（群馬）へ
の視察・協力依頼
今後の活動スケジュールについて

第 2 回役員会

- と き 6 月 20 日
ところ 甲府市総合市民会館
内 容 食育活動事務手続きについて
東ブロック大会について

児童館食育活動媒体作り

- と き 7 月 9 日（14 名）
ところ ぴゅあ総合

- 内 容 エプロンシアター
「早寝早起き朝ごはん」「食事バランス
ガイド」
アンケート内容の検討

第 3 回役員会

- と き 7 月 9 日
ところ ぴゅあ総合
内 容 東ブロック大会ワーキンググループ・
分担作成
平成 21 年度東ブロック大会（群馬県）
への参加お誘い

研修会

- と き 8 月 22 日（参加者 14 名）
ところ 山梨市工場
内 容 水耕栽培工場見学・社長講話および意
見交換会

第 4 回役員会

- と き 9 月 12 日
ところ ぴゅあ総合
内 容 東ブロック大会について
・支部連絡網の作成
・作業内容の検討
・事例発表者の選出

平成 22 年度東ブロック大会第 2 回実行委員会

- と き 10 月 3 日（参加者 15 名）
ところ ぴゅあ総合
内 容 準備経過報告・懇親会内容の検討

研修会

- と き 10 月 13 日（参加者 12 名）
ところ 昭和町彩のひろば公園・管理等研修室
内 容 アイスブレイキングの方法
西島福祉レク研究会代表
望月栄司先生

第 5 回役員会

- と き 1 月 30 日
ところ ぴゅあ総合
内 容 平成 22 年度総会・役員改選について

平成 21 年度食育ボランティア養成研修会

- と き 2 月 20 日（参加者 10 名）
ところ 甲府南公民館
内 容 「乳幼児の食べる機能発達について」
小沢歯科医院院長 小澤章先生

第 6 回役員会

- と き 3 月 20 日
ところ ぴゅあ総合

内 容 総会打ち合わせ（新旧役員）
東ブロック大会経過報告

○平成 21 年度出前栄養相談
・児童館食育活動（21 会場）
○甲府市まちなかサロン食育活動（3 回）
○きっずやつしろ子育て支援栄養相談（12 回）

病院部会
総会・研修会
と き 4 月 11 日（土）
ところ びゅあ総合
内 容 総会
褥そう治癒について
参加 59 名

役員会
と き 8 月 19 日（水）
ところ びゅあ総合
内 容 病栄協報告・県栄養士会協力者推薦など
出 席 9 名

研修会
と き 1 月 30 日（土）
ところ 山梨県立青少年センター
内 容 研修会：腎疾患の栄養療法
講師 味の素ファルマ 島 利通先生
参加 20 名

役員会
と き 1 月 30 日（土）
ところ 山梨県立青少年センター
内 容 役員改選について
出 席 7 名

研修会
と き 2 月 24 日（水）
ところ 花園病院会議室
内 容 クライアントを丸ごと受け止めるコ
ミュニケーション法
講師 NPO 法人
ファミリーフォレスト理事長
矢島京子先生
参加 22 名

役員会
と き 3 月 10 日（水）
ところ びゅあ総合
内 容 役員改選・生涯学習シンポジスト推薦
今後の会の運営について
総会の詳細・運営
出席 8 名

福祉部会（高齢）
総会及び研修会（障がいと合同）
と き 3 月 30 日（月）
ところ 小瀬武道館（参加者 69 名）
内 容 ＜総会＞
平成 20 年度事業報告・会計報告
平成 21 年度事業計画・予算
介護予防担当者会議報告
＜研修会＞
「介護保険制度改定について」
「栄養ケア・マネジメント」
…高齢者の糖尿病管理…
グリーン・ボイス
緑風荘病院
管理栄養士 西村一弘先生

運営会議
と き 4 月 14 日（水）
ところ びゅあ総合（出席者 9 名）
内 容 21 年度研修・事業計画について

研修会
と き 5 月 1 日（金）
ところ びゅあ総合（参加者 5 4 名）
内 容 「栄養ケア・マネジメント」
～困難事例、通所サービスの栄養改善
事業の取り組み～
都築シニアセンター栄養管理部室長
管理栄養士 麻植 有希子先生
グループワーク・意見交換

運営会議
と き 8 月 5 日（水）
ところ びゅあ総合（出席者 9 名）
内 容 ブロック会議について

運営会議
と き 1 月 28 日（木）
ところ びゅあ総合（出席者 11 名）
内 容 21 年度ブロック会議報告
役員改選について

運営会議
と き 3 月 19 日（金）
ところ びゅあ総合（出席者 8 名）
内 容 代表者会議報告
総会に向けて
21 年度まとめ
22 年度について

福祉部会（児童）
役員会
と き 4 月～10 月 6 回開催
ところ びゅあ総合（出席者 14～15 名）
内 容 主食調査
食育カルタ作成

総会・研修会
と き 6 月 6 日（土）
ところ 敷島文化会館
内 容 (1) 講演
「保育所保育指針改定における食育推
進の意義と展開」
講師：山梨学院短期大学教授
松本晴美先生
(2) 事例発表
「各保育所（園）における食育活動」
① アレルギーについて
「アレルギー除去食提供への取り組
み～保育士との連携～」
宮前保育園給食事業部
スーパーバイザー 望月麻里子
② おやつについて
「喫食調査から見えてきたもの～タ
方のおやつでほっと time ♪～」
十日市場保育園 栄養士 岡田沙織
③ 行事食について
「楽しい食事 ～食文化のパイプ役
としての活動～」
岩崎保育園 栄養士 一ノ瀬孝美
{ 講評 }
山梨学院短期大学教授 松本晴美先生
山梨県児童福祉施設栄養士会
会長 沢村和子先生

研修会
と き 11 月 21 日（土）
ところ びゅあ総合
内 容 (1) 講演
・「食事摂取基準（2010 年度版）に
ついて」
・「給食事務諸帳簿について」
（監査書類作成の件）」
講師：山梨県児童福祉施設栄養士会
役員
(2) 調理実習
「旬の食品を取り入れたメニュー」
講師：山梨県児童福祉施設栄養士会
役員
(3) シンポジウム
「食育って何？～今改めて考える」
座長：山梨学院短期大学 教授
山梨県栄養士会会長 田草川憲男先生

シンポジスト：「養育と食」
山梨立正光生園児童養護施設長
山田勝美氏
「学生の食育実践活動」を通して
山梨学院短期大学食物栄養科准教授
深沢早苗氏
「食育推進は保育者の連携を深める
チャンス」
大野山保育園園長 沢村和子氏

福祉部会（障がい）
総会及び研修会（高齢と合同）
と き 3 月 30 日（月）
ところ 小瀬武道館（参加者 5 名）
内 容 ＜総会＞
平成 20 年度事業報告・会計報告
平成 21 年度事業計画・予算
介護予防担当者会議報告
＜研修会＞
「介護保険制度改定について」
「栄養ケア・マネジメント」…高齢者の
糖尿病管理…
グリーン・ボイス 緑風荘病院
管理栄養士 西村一弘先生

福祉部会（障がい）部会会議
と き 3 月 4 日（木）
ところ 勤労青年センター（出席者 12 名）
内 容 情報交換・役員改選

福祉部会（三部会合同）
関東ブロック研修会（山梨県開催）
と き 11 月 7 日～8 日（土・日）
ところ 山梨学院短期大学（参加者 84 名）
内 容 1 日目
「栄養マネジメントの質を高めるために」
「BDHQ の説明と入力」
社団法人日本栄養士会
全国福祉栄養士協議会協議会長
政安静子先生
ブロック会議
2 日目
「福祉における調査研究のあり方」
「BDHQ の活用の仕方について」
「日本人の食事摂取基準（2010 年版）
の福祉における活用」
東京大学大学院医学系研究科 公共健
康医学専攻 疫学保険学講座社会疫学
分野 教授 佐々木敏先生
「障害者の調査研究について」
政安静子先生

平成 21 年度収入支出計算書

平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで

前期繰越金	865,935 円
収 入	7,257,061 円
支 出	7,417,152 円
当期収支差額	△ 160,091 円
次期繰越金	705,844 円

収入の部比較増減欄の(△)表示は、収入・支出ともに予算超過をあらわす。(単位:円)

科 目	予算額	決算額			比較増減 (△)	摘 要
		款	項	目		
会 費	3,955,000	4,289,000			△ 334,000	
会 費	3,955,000		4,289,000		△ 334,000	
入会金	60,000			80,000	△ 20,000	80 人× 1000 円
正会員費	3,445,000			3,679,000	△ 234,000	566 人× 6500 円
賛助会員費	450,000			530,000	△ 80,000	51 社 × 10000 円・1 社 × 20000 円
事業費	2,567,306	2,755,296			△ 187,990	
栄養相談費	690,806		690,806		0	
栄養なんでも相談事業	610,806			610,806	0	山梨県委託事業
世界保健デー記念栄養相談	80,000			80,000	0	日本栄養士会委託事業
栄養ケアステーション事業費	750,000		827,199		750,000	
特定保健指導事業	10,000			211,928	△ 201,928	積極的・動機付け対象者等への支援 旭化成ライフサポート㈱ 特定保健指導事業
強化精麦普及啓発事業	240,000			240,000	0	山梨県精麦工業協同組合委託事業
生活習慣病予防のための食生活セミナー	500,000			350,000	150,000	日本栄養士会委託事業
健康づくり講習会	0			25,271	△ 25,271	山梨社会保険協会健康づくり講習会
研修費	800,000		888,991		△ 88,991	
生涯学習研修会事業	800,000			888,991	800,000	生涯学習受講料
展示料	300,000		320,000		△ 20,000	
展示料	300,000			320,000	△ 20,000	総会時展示(13 社× 20,000 円(1 プース)、1 社× 60,000 円(3 プース))
手数料	26,500		28,300		△ 1,800	
手数料	26,500			28,300	△ 1,800	566 人× 50 円・日栄会員管理事務委託料
寄付金	0	190,000			△ 190,000	
寄付金	0		190,000		△ 190,000	
寄付金	0			190,000	△ 190,000	岡本裕子・沢登京子各 5 万円 沢登八千代・日向純子・米山きよみ・小淵正子各 2 万円・他
雑収入	6,759	22,765			△ 16,006	銀行利息等
雑収入	6,759		22,765		△ 16,006	
雑収入	6,759			22,765	△ 16,006	
当期収入合計 (A)	6,529,065	7,257,061	7,257,061	7,257,061	6,529,065	
前期繰越収支差額	865,935	865,935	865,935	865,935	0	
収入合計 (B)	7,395,000	8,122,996	8,122,996	8,122,996	△ 727,996	

日本栄養士会会費

預かり金	予算額	決算額	摘 要
	3,445,000	3,679,000	566 人× 6500 円

支出の部

(単位::円)(△減)

科 目	予算額	決 算 額			比較増減	摘 要
		款	項	目		
県民の健康づくり施策への協力	3,373,306	3,335,105			38,201	
栄養相談費	808,806		769,836		38,970	
栄養なんでも相談事業	610,806			610,806	0	山梨県委託事業
世界保健デー記念事業	80,000			80,000	0	日本栄養士会委託事業
県民歯科保健のつどい事業	8,000			10,000	△ 2,000	県歯科医師会協力事業
すくすこまつり 2009 事業	40,000			0	40,000	山日 YBS 後援事業
県民の日事業	50,000			49,605	395	県民の日協力
ねんりんピック事業	20,000			19,425	575	いきいき山梨ねんりんピック協力
栄養ケアステーション事業費	750,000		945,509		△ 195,509	
栄養ケアステーション運営	230,000			118,310	111,690	
特定保健指導事業	0			211,928	△ 211,928	旭化成ライフサポート(株)特定保健指導事業
生活習慣病予防週間運営	42,000			0	42,000	健やか山梨 21 健康相談事業
強化精麦普及啓発事業	190,000			190,000	0	山梨県精麦工業協同組合委託事業
ホームページによる啓発普及	50,000			50,000	0	ホームページ運営委員会等
生活習慣病予防のための食生活セミナー	500,000			350,000	150,000	日本栄養士会委託事業
健康づくり講習会	0			25,271	△ 25,271	山梨社会保険協会健康づくり講習会
栄養指導研修費	1,552,500		1,619,760		△ 67,260	
支部・職域部会活動	252,500			251,250	1,250	会 員 割 250 円 × 525 名・均 等 割 10000 円(5 支部・7 職域)
生涯学習研修会	800,000			888,390	△ 88,390	
研究発表会	20,000			14,400	5,600	
栄養に関する情報誌の発行	480,000			465,720	14,280	栄養やまなし印刷・発送料(発行、年 2 回)・編集委員会
管理費	4,010,000	3,902,047			107,953	
会議費	650,000		583,032		66,968	
総会	50,000			29,793	20,207	年 1 回
役員会	600,000			553,239	46,761	役員活動費、日栄総会、関東ブロック会議、各種委員会旅費等
事務所費	3,340,000		3,287,815		52,185	
職員費	1,900,000			2,114,300	△ 214,300	職員・パート等給料
事務所管理費	720,000			596,945	123,055	家賃(31,237 円× 12 カ月)・共用経費負担金 222,101 円
駐車料代	97,260			39,315	57,945	1 台 分(21 年 4.5.6 月 分 × 8,000 円、22 年 4.5 月 分 × 7500 円、振込手数料 315 円)
リース代	292,740			244,230	48,510	印刷機、(17,850 円× 12 ヶ月)レーザープリンター(5,775 円× 4 ヶ月、6,930 円・年 1 回)
保守料	130,000			127,953	2,047	印刷機、(50,400 円)レーザープリンター(33,390 円)、パソコン管理費(44,163 円)
コピー使用料	70,000			59,566	10,434	
需用費	130,000			105,506	24,494	電話料(87,586 円)、郵送料、消耗品、振込料等
慶弔費	20,000		31,200		△ 11,200	受賞者記念品花代、竹口はる子会員葬儀花輪料、都道府県・関係機関年賀状発送料
慶弔費	20,000			31,200	△ 11,200	
雑費	11,694	0			11,694	
雑費	11,694		0		11,694	
雑費	11,694			0	11,694	
特定預金支出	0	180,000			△ 180,000	
特別会計繰出金	0		180,000		△ 180,000	
特別会計繰出金	0			180,000	△ 180,000	
当期支出合計 (C)	7,395,000	7,417,152	7,417,152	7,417,152	22,152	
当期収支差額(A)－(C)		△ 160,091	△ 160,091	△ 160,091		
次期繰越金 (B－C)		705,844	705,844	705,844		

正味財産増減計算書

平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
(増加の部)			
1 資産増加額			
当期収支差額	- 160,091		
定期預金増加額	5,435		
特別会計預金収支差額	180,192		
増加額合計		25,536	
2 負債減少額		0	
負債減少額合計			25,536
(減少の部)			
1 資産減少額	9,000		
備品減価償却費		9,000	
資産減少額合計			9,000
2 負債増加額		0	
負債増加額合計			0
当期正味財産増加額			16,536
前期繰越正味財産額			2,544,510
期末正味財産合計額			2,561,046

貸借対照表

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金	0		
(2) 普通預金	705,844		
流動資産合計		705,844	
2. 固定資産			
(1) 固定性預金			
定期預金	1,199,983		
特別事業預金	655,219		
(2) 有形固定資産			
什器資産			
固定資産合計	0	1,855,202	
資 産 合 計			2,561,046
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負 債 合 計			0
III 正味財産の部			
正 味 財 産		2,561,046	
負債及び正味財産合計			2,561,046

財 産 目 録

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	0		
普通預金 山梨中央銀行甲府駅前支店 No287270	705,844		
流動資産合計		705,844	
2 固定資産			
定期預金 山梨中央銀行甲府駅前支店 No88922	1,199,983		
※特別会計預金 山梨中央銀行甲府駅前支店 No287527	655,219		
固定資産合計		1,855,202	
資産合計			2,561,046

※特別会計内訳

収入

科 目	決算額	摘 要
前年度繰越金	475,027	
今年度繰入金	100,000	厚生労働大臣表彰御礼
	80,000	山梨県知事表彰御礼
雑収入	192	銀行利息
次年度繰越金	655,219	

支出

科 目	決算額	摘 要
今年度繰出金	0	

上記のとおり相違ありません

平成 22 年 3 月 31 日

社団法人 山梨県栄養士会

会 長 田草川 憲 男 印

副 会 長 齋 籐 正 治 印

副 会 長 矢 崎 圭 子 印

総務部長 沢 登 京 子 印

監 査 報 告

定款第 12 条第 4 項及び第 39 条の規定により、平成 21 年度事業報告、収入支出計算書、財産目録について監査を実施しましたところ、その内容は適正なものと認めます。

平成 22 年 4 月 16 日

監 事 大 森 光



監 事 天 野 ひでみ



社団法人 山梨県栄養士会

会 長 田 草 川 憲 男 様

役 員 改 選 (案)

[(社) 山梨県栄養士会定款第 11 条に基づく役員選出]

	氏 名	支部・職域名	勤務先名
会 長			
副 会 長			
副 会 長			
理 事	高 尾 順 子	学校健康教育部会	谷村第一小学校
理 事	千 頭 和 功	行政部会	中北保健所峡北支所
理 事	宮 川 善 美	行政部会	笛吹市役所
理 事	田 草 川 憲 男	研究教育部会	山梨学院短期大学
理 事	深 沢 早 苗	研究教育部会	山梨学院短期大学
理 事	大 木 由 枝	集団健康管理部会	ホテルデュシェルブルー
理 事	石 坂 恵 子	地域活動部会	
理 事	遊 佐 渚	地域活動部会	
理 事	立 川 聖 子	地域活動部会	
理 事	深 澤 幸 子	病院部会	山梨赤十字病院
理 事	有 泉 正 子	病院部会	花園病院
理 事	平 井 美 樹 夫	病院部会	県立北病院
理 事	堀 口 一 美	福祉部会	介護老人保健施設相川ケアセンター
理 事	守 屋 喜 久 代	福祉部会	介護老人施設コスモ
理 事	横 森 千 代 子	福祉部会	韮崎市役所子育て支援課
理 事	田 中 優 美 子	中北支部	赤坂台病院
理 事	小 澤 與 志 美	峡北支部	
理 事	町 田 真 実	峡東支部	牧丘病院
理 事	柿 島 穂 津 美	峡南支部	特別養護老人ホームしもべ荘
理 事	中 村 益 子	富士・東部支部	富士吉田市役所

監 事	大 森 光 子	中込孝元税理士事務所	
監 事	齋 藤 正 治	福祉部会	

社団法人 山梨県栄養士会定款

第 3 章 役 員 会

日本栄養士会代議員

	氏 名
代 議 員	田 草 川 憲 男
代 議 員	石 坂 恵 子
代 議 員	遊 佐 渚
予備代議員	堀 口 一 美

- (役員の種別及び選任)
第 11 条 本会に次の役員を置く。
(1) 会 長 1 人
(2) 副会長 2 人
(3) 理 事 (会長、副会長を含む。) 15 人以上 20 人以内
(4) 監 事 2 人
- 2 理事及び監事は、総会において正会員のうちから選任する。ただし、特に必要があると認められる場合は、正会員以外の者を理事及び監事に選任することができる。
- 3 会長及び副会長は、理事の互選により定める。
- 4 理事及び監事は、相互に兼ねることができない。

平成 22 年度事業計画 (案)

基本方針

山梨県栄養士会は県民の「自己実現を目指し、健やかに、より良く生きる」というニーズに応え、保健、医療、福祉および教育等の分野において、職業倫理と高度な専門性を以って、科学的根拠に基づく食と栄養の指導をとおして県民の栄養を改善し、もって健康の維持増進を図り、福祉の向上に寄与することを目的として公益社団法人としての組織活動を目指しています。

これからの管理栄養士・栄養士は、栄養指導技術だけでなく、県民の皆様が自分自身で生活習慣を振り返り、問題点に気づき、健康的な生き方を導き出せるような、ポピレーションアプローチ型の地域に根付いた栄養支援が必要であります。

さらに、平成 20 年度から特定健診・特定保健指導がスタートし、今年度はさらに多くの特定保健指導への対応が期待されることから、これへの、管理栄養士の人と質の充実と事務局における業務の受け入れ態勢の充実を図る必要があります。

また、生活習慣病予防や食育活動等を充実するため、すべての市町村や学校に行政栄養士や栄養教諭の配置を要望するとともに、会員の資質向上のために、生涯学習研修会をはじめとする学習の場の充実を図る必要があります。

本会は、公益法人として、県の「健やか山梨 21」における推進、特に「栄養・食生活」部門の普及・啓発活動を中心とした取り組みを通して、県民の健康づくりの一役を担うものであります。

- I. 公益活動 (県民の健康づくり施策への協力)
(1) 栄養ケア・ステーションの事業の充実・強化
専門的な立場から個々人に対応した適切な栄養指導を行い、県民の栄養改善、健康づくりの推進を図る。
①なんでも栄養相談 (電話相談・面接相談)
②出前相談 (児童館・小規模事業所)
③ホームページによる情報提供
④特定健診・特定保健指導事業
(2) 県委託事業の「栄養なんでも相談事業」
①「出前栄養相談」として小規模事業所の従事者及び児童館を利用する親子を対象に生活習慣病予防及び食育の推進に努め、県民から信頼される存在を目指す。
②「栄養・食生活情報」を市町村・食生活改善推進員会・ホームページを通じ、広く県民に健康づくりの知識の提供を行う。
(3) 管理栄養士等未設置市町村に対する、設置要望活動を連盟山梨県支部と連携して進める。
(4) 健康づくり・栄養・食生活指導の専門職組織として県民の健康づくりに資するため、

ねんりんピック、県民の日、歯科保健のつどい等の事業に、積極的に参加する。

- (5) 「強化精麦普及啓発事業」をさらに積極的にすすめ、健康づくり・生活習慣病の予防に努める。
- (6) 各支部・各職域部会は、県民を対象としたイベントの主催や、他団体と共催し、県民の健康づくり事業を実施する。
- (7) 「健やか山梨 21」の推進を図り、特に「栄養・食生活」部門の目標値達成に努める。
- (8) ホームページの多面的な活用による会員及び県民に対するサービスの向上に努める。
- (9) 各種機関・団体等との連携する活動を強化する。

II. 会員の資質の向上

- (1) 生涯学習研修会により、会員の資質の向上を図る。
- (2) 会報「栄養やまなし」の充実および会員相互の情報交換の充実を図る。
- (3) 県等と共催の栄養士研修会を開催する。
- (4) 本会が主催または共催する、各種イベントを積極的に開催し、見識を広げることにより、人間性豊かな栄養士をめざして努力する。
- (5) 研究発表会は日頃の職場や職域での取り組みを発表し、栄養士同士の職域を超えた理解を深めるために開催する。
- (6) 山梨県栄養士会ホームページが会員の便利なルーツとなるよう、内容の充実とタイムリーな情報更新を行う。

III. 組織強化 (会員増と組織の活性化)

- (1) 会員の口座 (銀行、ゆうちょ銀行) 引落し制度を支部、職域部会などで機会あるごとにすすめ、会費未納防止に努める。
- (2) 支部役員及び職域部会役員は、所属会員の動向を把握し、組織強化をはかる。
- (3) 支部、職域部会は、孤立しがちな会員のよき相談役になれるような手立てを講じて、会員の結束に向けた協力をすすめる。
- (4) 会員の退会防止に努める。(継続会員維持)
- (5) 会長・理事・各部長の役割の見直しと事務局体制の強化。
- (6) 公益法人制度改革に伴い、公益社団法人として登録をめざす。
公益社団法人として存続するためには、予算総額の 50 パーセント以上の公益事業の実施が義務付けられた。このため事業等の見直しが必要となり、検討をすすめる。

平成 22 年度収入支出予算書（案）

収入の部 (単位: 円) (△減)

科 目	予算額 (a)			前年度予算	比較増減	摘 要
	款	項	目	(b)	(a) - (b)	
会 費	4,580,000			3,955,000	625,000	
会 費		4,580,000		3,955,000	625,000	
入会金			65,000	60,000	5,000	65 人× 1000 円
正会員費			3,975,000	3,445,000	530,000	530 人× 7500 円
賛助会員費			540,000	450,000	90,000	54 社× 10000 円
事業費	2,477,306			2,567,306	△ 90,000	
栄養相談費		1,010,806		690,806	320,000	
栄養なんでも相談事業			610,806	610,806	0	山梨県委託事業
もっと知りたい「野菜と植物性乳酸菌」セミナー			300,000	0		日本栄養士会委託事業
世界保健デー記念栄養相談・食生活相談			100,000	80,000	20,000	日本栄養士会委託事業
栄養ケアステーション事業		340,000		750,000	△ 410,000	
特定保健指導			100,000	10,000	90,000	
強化精麦普及啓発			240,000	240,000	0	山梨県精麦工業協同組合委託事業
生活習慣病予防のための食生活セミナー			0	500,000	△ 500,000	
健康づくり講習会			0	0	0	
研修費		800,000		800,000	0	
生涯学習研修会事業			800,000	800,000	0	生涯学習受講料
展示料		300,000		300,000	0	
展示料			300,000	300,000	0	総会時展示
手数料		26,500		26,500	0	
手数料			26,500	26,500	0	530 人× 50 円・日栄会員管理事務委託料
寄付金	0			0	0	
寄付金		0		0	0	
寄付金			0	0	0	
雑収入	1,850			6,759	△ 4,909	銀行利息等
雑収入		1,850		6,759	△ 4,909	
雑収入			1,850	6,759	△ 4,909	
当期収入合計 (A)	7,059,156	7,059,156	7,059,156	6,529,065	530,091	
前期繰越収支差額	705,844	705,844	705,844	865,935	△ 160,091	
収入合計 (B)	7,765,000	7,765,000	7,765,000	7,395,000	370,000	

日本栄養士会会費

預かり金	収入予算額	支出予算額	摘 要
	3,445,000	3,445,000	530 人× 6,500

支出の部 (単位: 円) (△減)

科 目	予算額 (a)			前年度予算額	比較増減	摘 要
	款	項	目	(b)	(a) - (b)	
県民の健康づくり施策への協力	3,605,806			3,373,306	232,500	
栄養相談費		1,090,806		808,806	282,000	
栄養なんでも相談事業			610,806	610,806	0	山梨県委託事業
もっと知りたい「野菜と植物性乳酸菌」セミナー			300,000	0		日本栄養士会委託事業
世界保健デー記念栄養相談・食生活相談			100,000	80,000	20,000	日本栄養士会委託事業
県民歯科保健のつどい事業			10,000	8,000	2,000	県歯科医師会協力
県民の日事業			50,000	50,000	0	県民の日協力(精麦普及事業)
ねりんピック事業			20,000	20,000	0	いきいき山梨ねりんピック協力
栄養ケアステーション事業		490,000		1,012,000	△ 522,000	
特定保健指導			100,000	0		
栄養ケアステーション運営			100,000	230,000	△ 130,000	
生活習慣病予防週間運営			0	42,000	△ 42,000	
強化精麦普及啓発事業			190,000	190,000	0	山梨県精麦工業協同組合委託事業
ホームページによる啓発普及			100,000	50,000	50,000	ホームページ運営委員会等
生活習慣病予防のための食生活セミナー			0	500,000	△ 500,000	
栄養指導研修費		2,025,000		1,552,500	472,500	
支部・職域活動費			505,000	252,500	252,500	職域会員割 500 円× 530 人 均等割 20,000 円(5 支部・7 職域)
生涯学習研修会			800,000	800,000	0	
研究発表会			20,000	20,000	0	
栄養に関する情報誌の発行			550,000	480,000	70,000	栄養やまなし発行、年 2 回・編集委員会
管理費	4,156,130			4,010,000	146,130	
会議費		730,000		650,000	80,000	
総会費			30,000	50,000	△ 20,000	
役員会費			700,000	600,000	100,000	役員活動費、日栄総会、関東ブロッ ク会議開催、各種委員会旅費等
事務所費		3,396,130		3,340,000	56,130	
職員費			2,350,000	1,900,000	450,000	職員・パート等給料
事務所管理費			600,000	720,000	△ 120,000	事務室等使用料・共用経費負担金
駐車料代			75,000	97,260	△ 22,260	1 台分
リース代			221,130	292,740	△ 71,610	印刷機、レーザープリンター
保守料			130,000	130,000	0	印刷機、レーザープリンター、H'カ管理費等
コピー使用料			70,000	70,000	0	
需用費			100,000	130,000	△ 30,000	電話、郵送料、消耗品、振込料等
慶弔費		30,000		20,000	10,000	
慶弔費			30,000	20,000	10,000	
雑費	3,064			11,694	△ 8,630	
雑費		3,064		11,694	△ 8,630	
雑費			3,064	11,694	△ 8,630	
特定預金支出	0			0	0	
特別会計繰出金			0	0	0	
当期支出合計 (C)	7,765,000	7,765,000	7,765,000	7,395,000	370,000	
当期収支差額 (A) - (C)	0	0	0	0		
次期繰越金 (B - C)	0	0	0	0	0	

☆ 賛 助 会 員 名 簿 ☆

平成 22 年 4 月 1 日現在（順不同）

社 名	電 話	業 務 内 容	担当者
エコア株式会社	055-241-1755	防鼠害虫駆除	相川 秀樹
和泉産業株式会社	055-222-1153	食器、厨房機器	高石 俊二
㊤ 上田屋	055-266-2331	ソフクリーン、もずく	上田 昭雄
大塚製薬甲府出張所	055-276-8581	ボカリスエット、ネイチャーメイト	村上 裕之
オギノ食糧㈱	055-222-5181	給食材料	深沢千恵子
㈸オズプリンティング	055-235-6010	印刷、出版、紙工	丸山 健
㈱三和化学研究所甲信支店	0263-36-1771	医療用食品の研究開発・販売	三輪 正美
キュービー㈱東京支店	03-3486-4033	ジャネフ、ヘルスフード	竹石 陽子
甲信食糧㈱	055-273-4561	食品材料卸	入倉 斉二
シキシマ醤油㈱	055-273-6844	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品	小林 秀男
信濃化学工業㈱	0262-43-1115	食器、トレイ	山田 芳嗣
㈱テンヨ武田	055-266-5251	醤油、給食材料	広瀬 潔
㈱日新厨房企画	055-273-3881	厨房企画設計管理	杉本 哲史
㈱はくばく	0556-22-8989	麦の総合食品メーカー、「骨太家族」	長沢 琢美
宮坂醸造㈱	055-241-8181	味噌	池田 和生
湊與（株）	055-226-3742	鮮魚、煮貝	小野 謙一
㈱マルハチ村松	054-622-7371	鰹の素、だしの素	千田 幸一
山梨ヤクルト販売㈱	055-237-8960	健康科学ヤクルト	保坂 憲夫
北沢産業株式会社甲府支店	055-226-2800	厨房設計管理	手塚 清
第一出版株式会社	03-3291-4576	栄養、調理関係書籍	加藤 友昭
三信化工株式会社	03-5405-7688	メラミン、ポリプロ食器	宇梶 純平
三島食品㈱東京支店	03-3317-1212	フリカケ、レトルト食品	鈴木 健
㈱H+Bライフサイエンス東京支店	03-5285-0562	特殊栄養食品、低エネルギー食品「マービー」	橋本 洋治
㈱マインド	03-3498-3024	カルライス、粥のもと、白粥	松井 忠
テルモ株式会社	0263-48-0701	医療用食品の製造、販売	伊藤 辰男
東洋羽毛首都圏販売株式会社西東京営業所	042-675-8811	羽毛布団	晝間 和彦
東京サラヤ㈱八王子営業所	042-660-0521	食品衛生材料、栄養食品の製造、販売	嶺岸 隆仁
日清医療食品㈱中部支店	026-269-6700	給食委託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ	霍田 学
㈱ジャパンメディカル	055-220-4155	臨床検査委託、医療、資材販売	篠原 幸生
㈱岩崎	03-3732-3177	食生活、栄養指導用フードモデル製造、販売	藤田 一博
味の素ファルマ株式会社	055-221-8581	輸液、医療用食品の研究開発、販売	小林 正人
㈱クリニコ	042-590-1506	病態栄養食品の普及、販売促進	千葉 典子
東洋システムサイエンス	045-451-3191	給食・栄養管理及び指導ソフト「カロリーメイク」の開発販売	鈴木 洋
㈱オオキ	055-273-6644	食品、環境の衛生管理、ソフト、ハードの全般	芦澤 秀雄
㈱ユウシステム	055-223-3085	福祉関係ソフトウェア開発、コンピューター機器販売	山口 竹夫
明治乳業株式会社	055-273-7071	栄養食品、乳製品製造、販売	志村有希子
ネスレニュートリション株式会社	090-9391-8091	栄養食品（アイソカルシリーズ）販売	加藤 靖敬

社 名	電 話	業 務 内 容	担当者
株式会社フタバ	0256-45-7272	けずり節・だし粉末・その他食材製造・販売	今井 和郎
花王カスタマーマーケティング㈱東京支社食品部	03-3297-6348	花王製品の販売	早川 香織
カルピス株式会社東京支店	03-5722-5211	飲食品の販売	佐藤 康彦
長谷川化学工業株式会社	047-482-1001	まな板・ほうちょうなどの製造販売	柰戸真一郎
大陽食品株式会社	055-224-5415	業務用総合食材、老人医療用食材卸	新津 齋
東京電力株式会社山梨支店	055-270-2601	電気事業（業務用電化厨房推進活動）	河野 敏仁
エコラボ株式会社	03-5285-2653	業務用洗浄剤、殺菌剤の製造・販売	松野 泰明
株式会社せんだい	055-262-1170	納豆の製造販売	伊藤 孝
グリコ乳業株式会社関東支店	042-522-8588	牛乳、乳製品等の製造、販売	品川 明治
カゴメ株式会社東京支社	03-3861-7011	食品・飲料製造販売	木内 伯美
伊那食品工業株式会社	0265-78-1121	寒天及び介護食用寒天製品・家庭用食料品（デザート等）の製造・販売	向山慎太郎
トオカツフーズ株式会社	045-564-5741	弁当・おにぎり・サンドイッチ・惣菜・麺類などの調理済食品の販売および冷凍弁当、冷凍惣菜などの製造・販売・宅配	反田 晃
株式会社日本食生活改善指導会 東京本部 関東事業所	042-730-8323	無水鍋など調理器具の PR	豊澤 範衡
㈱保健教育センター	03-3459-0388	特定保健指導事業・各種健康セミナー等事業	井田 章子
株式会社ファンデリー	03-5249-5080	栄養士による食事の宅配・栄養相談、医療食の通信販売、栄養士のポータルサイト運営など	阿部 公祐
旭化成ファーマ株式会社	025-255-1788	医療用医薬品の製造、販売、ヘルスケア製品、流動食の製造、販売	石関 安宏
株式会社おぎそ	0572-59-8639	学校・保育園・病院・福祉施設の給食用食器、リサイクル強化磁器食器の製造販売。破損した強化磁器食器の回収・リサイクル等環境に配慮した事業活動	塚本 北斗
丸大食品㈱中部特販営業課	054-623-8617	ハム、ウインナー、惣菜の製造・販売	杉本 典昭
㈱サンプラネット健康事業本部	03-5978-1953	食品の販売（飴、ゼリー、特定保健用食品など）	岡田 守正

◆◆◆◆◆ お し ら せ ◆◆◆◆◆

◇特定保健指導相談員への登録ご案内

平成 20 年度からスタートした特定保健指導事業にご協力いただける方の登録者を受け付けております。次の 2 社と協力しています。

- ☆ 株式会社保健教育センター
- ☆ 旭化成ライフサポート株式会社

詳細については、事務局 055 - 222 - 8593 までお気軽にお問い合わせ下さい。

◇事務局職員の異動

この度 県職員を退職された「山本聖子さん」が事務局員として就任致しました。それに伴い「大橋恵子さん」が退職致しました。今後ともよろしくお願い致します。

お く や み

・会員の訃報

本会会員の「竹口はる子」様には、平成 22 年 3 月 26 日ご逝去されました。（享年 94 歳）昭和 22 年より 63 年間の永きにわたり本会の会員として活躍され、栄養士の先駆者的存在でした。竹口さまのご冥福を心よりお祈り申し上げます。



事務局からのご案内



◎平成 22 年度会費の納入について

「平成 21 年度(社)山梨県栄養士会通常総会」において平成 22 年度以降の正会員費を 7,500 円(現状 6,500 円)にすることが承認されました。又、日本栄養士連盟会費が 700 円から 1,000 円になりました。

継続会員年会費は 15,000 円となりますので、よろしく願いいたします。

会費	継続会員	15,000 円
	新入会員	16,000 円

内訳	
日本栄養士会費	6,500 円
山梨県栄養士会費	7,500 円
日本栄養士連盟会費	1,000 円
新入会費	1,000 円

☆銀行振込みの場合

山梨中央銀行甲府駅前支店
(普通) 287296
(社)山梨県栄養士会

振込み手数料	(ATM 扱)	(窓口扱)
山梨中央銀行甲府駅前支店からの場合	105 円	105 円
山梨中央銀行本店・他支店からの場合	105 円	315 円

☆ゆうちょ銀行振込みの場合

口座 10890-11752671
(社)山梨県栄養士会

振込み手数料	(ATM 扱)	(窓口扱)
通帳から振替	無料	140 円
現金を窓口で振込		525 円

◎会費は自動引落でお願いします。

(毎年 4 月 10 日に引落されます)

自動引落とし手続きは、山梨中央銀行本・支店、又はゆうちょ銀行で自動払込利用申込を行ない、その旨事務局にご連絡ください。

引落とし先は、上記会費振込先のそれぞれの口座です。(手続きは 2 月中にお願いします)

引落とし手数料		
山梨中央銀行	105 円	預金口座振替依頼(自動会計サービス)
ゆうちょ銀行	25 円	自動払込利用申込

◎会員登録事項の変更は早めにご連絡を！！

- ・住所が変わったとき…
- ・勤務先が変わったとき…
- ・結婚等で姓が変わったとき…
- ・管理栄養士の資格を取得したとき…
- ・県外に引越しのとき ⇒ <転出届>
- ・退会のとき ⇒ <退会届>

これらの変更があったときは、必ず県栄養士会へご連絡をお願いします。

編集後記

会員の皆様には、夜桜を楽しむ間もなく、毎日毎夜お仕事に追われる日々をお過ごしのことと思います。

マスメディアでも食育が注目されている昨今、栄養士の活躍に期待が集まっております。

1 人では出来ない事も大勢集まれば、力の束になります。

結束を固め、みんなで頑張っていきましょう。今号は 5 月 30 日(日)の総会資料となります。忘れないようお持ちになり、多数の方の参加をお待ちしております。

事務局

栄養士会ホームページを活用して下さい

会員や県民にお知らせしたい情報がありましたら、栄養士会までご連絡下さい。

内容を検討して、ホームページに掲載させていただきます。

●栄養士会ホームページ 会員ページへの入り方については事務局にお問い合わせ下さい。

栄養やまなし No.91 平成 22 年 4 月 28 日
発行所 社団法人山梨県栄養士会
〒400-0031 甲府市丸の内1-10-5
TEL・FAX 055-222-8593
TEL 055-222-8140
ホームページ <http://www.eiyouyamanashi.com/>
アドレス yamaei@eps4.comlink.ne.jp
印刷所 (有)オズプリンティング